

# 遊佐町教育委員会だより

令和5年12月15日

問合せ ☎ 72-5891

## 「実りの秋」 ステージで練習の成果を発表

♪ 10/26 (木) 遊佐中「輝雄祭合唱コンクール」♪

❄ 11/11 (土) 遊佐小「ゆざっこ学習発表会」❄

平成5年4月に統合した遊佐中学校も、31年目の新たなスタートを切りました。今年4月に統合した遊佐小学校も9ヶ月目を迎え、毎日元気よく登校し、満足して下校する様子が見られます。両校とも学校教育目標である、鳥海の高きに向かう「志」を具現化する姿が随所に見られ、大変頼もしく感じています。また、幼保小中高の連携が今年度から本格始動しました。ふるさと愛を醸成し、地域と共にある学校の一員としての自覚をさらに高めていってほしいと期待しています。

さて、10月26日に遊佐中学校では「輝雄祭」が開催され、全学級の美しいハーモニーが体育館中に響き渡りました。特に3年生の合唱はレベルが高く、甲乙つけがたい出来映えでした。今後の新たな伝統として継承されるであろう、素晴らしい合唱コンクールでした。一方、11月11日に遊佐小学校では初めての「ゆざっこ学習発表会」が開催され、全学年趣向を凝らした内容に、会場全体が割れんばかりの拍手に包まれました。限られた時間で集中して取り組んだ練習の成果は、迫力満点で一人一人が輝いていました。特に、6年生にとっては最初で最後の発表会になりましたが、3曲の歌に込められた思いと美しいハーモニーは、しっかりと1年生から5年生に届いていました。遊佐町の子どもたちにとって、学校行事を通して人間的に大きく成長した2学期は、まさに「実りの秋」と言えるでしょう。このような中、学校行事に参加できなかった友達にも気を配る優しさは、学級や学年全体の成長にもつながると確信しています。「誰一人取り残さない」心遣いを持ち合わせている、本町の児童・生徒ですから。

結びに、冬の足音が駆け足でやってきていると感じる季節となりました。冬期間も登下校を中心に、安全安心を第一優先に考えながら対応してまいります。今後とも、保護者、家族、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



6年生の美しいハーモニーが響き渡りました！



会場全体が感動の渦につつまれました！

## ～地域に伝わる民俗芸能を知ろう～

11月14日と20日の2回にわたり、町の民俗芸能を学ぶため、杉沢比山連中と横町神代神楽保存会から講師を招いて遊佐小学校3年生の総合学習が行われました。

現地公演映像を交えた解説、実際に使用する面や衣装の展示に加え、横町神代神楽保存会で活動する遊佐中学校2年生の池田椿咲さん、菅原玲生さん、遊佐小学校3年生の佐々木湊人さんによる演目の練習と演奏が披露されました。

児童たちからは、「来年は現地に行ってみたい」という声も聞かれる等、地域の民俗芸能を身近に感じ、関心が高まる貴重な機会となりました。

講師をされた団体の方からは、「町の民俗芸能に子どもたちが触れ合う機会になればありがたい」として、今後も民俗芸能を通じた子どもたちとの継続的な関わりに期待を寄せられていました。



杉沢比山で使用する面の解説



横町神代神楽保存会による実演

## ～第62回遊佐町民俗芸能公演会が開催されました～

10月22日に遊佐町生涯学習センターホールで、第62回遊佐町民俗芸能公演会が開催されました。

今回は、令和元年度以来4年ぶりに入場者数を制限しない通常開催となり、杉沢比山連中、蕨岡延年の舞保存会、横町神代神楽保存会、内ノ目おかめ神楽保存会の町内4団体、町外からは、鬼首神楽保存会（宮城県大崎市）、本海獅子舞番楽二階講中（秋田県由利本荘市）、出羽人形芝居（酒田市）の3団体を招待して計7団体による公演となりました。

久々の通常開催となった会場には、町内外の民俗芸能が一堂に会する貴重な機会に200人を超える多くの入場者が詰めかけ、地域が育んだ伝統の舞や囃子を心ゆくまで堪能されていました。

公演の最後を飾った内ノ目おかめ神楽保存会による「おかめ神楽」「道化神楽」では、ユーモラスな動きに会場内からは抑えきれない笑いがこぼれ、公演会の最後に行われた遊佐の特産品が当たるプレゼント抽選会が開催され、場内は大いに盛り上がりました。



内ノ目おかめ神楽保存会 「おかめ神楽」

## 遊佐町少年議会、精力的に活動しています！

遊佐町少年町長・少年議員公選事業は、今年度で第21期目を迎えました。町に要望を伝える「一般質問」と「独自の政策実現」が主な事業内容です。これまでの「一般質問」では、登下校で使う暗い道に街路灯が設置され、「独自の政策実現」では、町イメージキャラクターの米～ちゃんが誕生するなどしてきました。

今年度の独自政策は、「スポーツごみ拾いの開催（10月9日）」と「伝統体験イベントの開催（11月11日）」の2つを実現しました。少年議会では、毎年有権者（町内在住・在学の中高生）に対しアンケートを実施しており、その集計結果を参考に今年度の政策を決定します。スポーツごみ拾いでは、3歳から73歳まで計70名の方が参加し、伝統体験イベントでは、中高生12名が郷土料理と遊佐刺し子を学びました。

12月19日の18時30分から、遊佐町役場の議場にて第3回少年議会が開催され、今年度の事業報告を行いますので、是非傍聴にお越しください。



スポーツごみ拾い

## 土門京さん 全国社会教育委員連合表彰受賞！ 佐藤重昭さん 全国スポーツ推進委員功労者表彰受賞！

土門京さん（西浜）は、平成19年度から令和4年度までの16年間にわたり遊佐町社会教育委員を務められました。この間、地元吹浦小学校5年生の総合学習として、花笠舞の指導を行い、発表会で子どもと一緒に演じるなど社会教育活動に大きく貢献され、遊佐町の青少年及び成人に対する教育活動の推進に寄与してきました。

また、平成21年度から令和3年度までは山形県社会教育連絡協議会評議員を務められました。

佐藤重昭さん（菅野上）は、昭和57年度から遊佐町体育指導委員（現遊佐町スポーツ推進委員）に委嘱され、41年間の長きにわたり町民のスポーツ推進活動を続けております。

スポーツ推進委員の活動のみならず、スポーツ少年団のバレーボールの指導者としても活躍され、バレーボールの技術だけでなくスポーツの楽しさを教えるなど、生涯スポーツの活動にも寄与してきました。

お二人ともこれまでの功績をたたえられ、今回の受賞となりました。



おめでとうございます！

# 「スクールバス運行意見交換会」の開催について

4月に新遊佐小学校が開校し、多くの児童がスクールバスでの通学となりました。小中学生ともに、見守り隊の皆様や多くの地域の皆様方からのご協力をいただきながら、大きなトラブルもなく学校生活を送ることができています。

統合して初めて迎える冬を前にスクールバスの運行状況やバス待合所の整備方針等について、10月10日から20日にかけて各集落の区長の皆様とスクールバス運行意見交換会を開催させていただきました。小中学生が安心して登下校できるよう、今後も地域の皆様からのご協力をよろしく申し上げます。

また、10月31日には遊佐町通学路安全推進会議を開催し、通学路の安全確保のため、国・県・町の道路管理担当者及び警察等の関係機関との合同点検を実施し、危険個所の確認とその改善に向けて取り組んでいくことを確認しています。



スクールバス運行意見交換会



通学路安全点検

## 教育委員会 委員異動のお知らせ

10月1日付けで、新たに松本三也氏（大井）が教育委員に任命され、11月1日付けで、土門敦氏が教育長に再任されました。また、これまで11年の長きにわたり教育委員を務められた石山幸子氏が、9月30日をもって退任されました。本当にお疲れ様でした。

教育委員の構成については、下記のとおりです。

（令和5年11月1日現在・敬称略）

職名	氏名	備考
教育長	土門 敦 <small>あつし</small>	
委員	石川 茂 <small>いしかわ しげとし</small>	教育長職務代理者
委員	齊藤 敦子 <small>さいとう あつこ</small>	
委員	土門 宏典 <small>どもん ひろのり</small>	
委員	松本 三也 <small>まつもと みつや</small>	